

ユニオン

2023年1月15日発行

2023年冬号

<第56号>

編集・発行／社会福祉法人ワークスユニオン 代表／池田直樹 〒551-0001 大阪市大正区三軒家西1丁目17-18 TEL06(6556)0881

「僕の自己紹介」

現在、スギ薬局グループの「ジャパン」で働いています。勤続10年以上になります。昨年度から「スギスマイル」という特例子会社に異動して正社員になりました。

「石の上にも三年」ということわざを体現してみようという意気込みでした。

音楽鑑賞やスポーツ関係に興味があり、本を読むのも好きでスポーツ選手の自伝などを読んでいます。ラグビーの五郎丸選手やサッカーの長友選手、野球の大谷選手や鳥谷選手の自伝を読んで、自身の技術や心構えなどを学んでいます。動物も好きですが、臭いのするものは苦手です。昔、ゴスペル部に入部していたこともあり、歌を唄うことも好きで、時々カラオケにも行きます。

皆と楽しく笑ってお喋りできたり、親しくなれたら嬉しいです。

上田 秀一

三年ぶりの一泊旅行!



コロナ禍に入ってから二年連続で日帰りとなっていた日中支援事業所旅行ですが、去年の十月、十一月にようやく一泊で行くことができました。

【和】「ワークス輝」は合同で城崎へ行きました。ヨードルの森では、迫力のあるバードショーを見ましたが、間近に飛んできた鷹に、驚いて逃げてしまう人もいました。

そば打ち体験では、苦戦しながら自分たちで作ったそばを堪能しました。リング狩りでは、自分でもぎ取ったリングの皮を剥いてその場にかぶりつくことができ、たくさん食べて楽しんでいました。

【匠】は淡路島へ行きました。吹き戻しの里での吹き戻し作り体験では「これ昔遊んだな!」と懐かしみながら、吹き戻しを作っていました。

ハーベストの丘では散策と人気のハーバリウム作りを行いました。一人ずつ好きな花や装飾品を選んで入れて、綺麗なハーバリウムが出来上がりました。

【ワークス集】は京都のるり溪温泉で、話題のグランピングを行いました。そば打ち体験では、そば粉からそばを作ったので、みなさん「難しい!」と苦戦しながら盛り上がりました。グランピング施設は、おしゃれで設備の整ったテントでの宿泊でしたが、夜にはテントごとに、自分たちで準備して美味しいバーベキューを楽しみました。

【ワークス翔】もるり溪温泉にてグランピングを行いました。グランピング施設では、自然の中で雨も降っていたので不便もありましたが、それも含めてバーベキュー、イルミネーション

ン、花火などを目一杯楽しみました。他にはハンカチ染め体験を行いました。みなさん自分で選んだ模様のハンカチがきれいに染まり、大満足でした。

【ワークス歩】は白浜へ行きました。備長炭を使った風鈴づくり体験では、細かい作業が多く難しかったですが、綺麗な音が出る風鈴ができました。

アドベンチャーワールドでは、イルカやバードショーを鑑賞したり、間近で肉食動物や草食動物を見て回る周遊車に乗ったりして、迫力のある観覧をみんな楽しんでました。

旅行中、宴会のあった事業所は宴会でのカラオケが、グランピングに行った事業所は、夜のイルミネーションが特に盛り上がりました。感染対策をしている中で、以前と全く同じ状況ではないですが、久しぶりの一泊旅行をみなさん楽しんでいました。今年も、全事業所が一泊旅行に行けることを願っています。

(横田)

馬場 猛詞 さんへ

令和四年十月十六日、施設外就労ワークス歩を利用されていた、馬場猛詞さんが逝去されました。馬場さんは、とにかく優しく自分の事より他者優先の人でした。とても世話好きで、研修にきた職員や会社の実習生にも親切丁寧に教えてくれました。社長さんや社員さんにもとても信頼されていて、仕事熱心でした。突然の訃報でとても悲しいですが、故人を偲び哀悼の意を表したいと思います。

▼馬場さんありがとうございます。います。りようこうにいっしよにいけてうれしかったです。また、天国にいてください。私もワークス歩もがんばります。川口 百合香
▼おつかれ様でした。天国にきてください。

小出 賢一郎

▼馬場君へ 色々ありがとうございました。仕事をしておいてくれてありがとうございます。お話もしてくれてありがとうございます。私は、まだいかないけどいつまでもいつまでもしずかにねむって下さい。

川端 米造

▼長い間おつかれさま、相方いなくても一人でお仕事頑張っています。お元気でね。鳥居 亜貴子

▼馬場君へ みんなと一緒にいろいろなところのりようこにいきました。たのしかったです。おしよくじ会もいっしよにいつてたべましたね。たのしかったです。みんなといっしよに。おしゃべりしてたのしかったです。天国へいつてもみんなのことわすれないで下さいね。みまもって下さいね。南野 ゆかり
▼馬場くん頑張ってたね。ありがとう。メッセージしました。砂川 恵子

▼馬場くんへ 野球でオリックスが日本一になってよかった。旅行いつてよかったです。信本 浩二

▼いっしよに帰ってくれた。ありがとう。山崎 健
▼馬場ちゃんへ 私たちのことを温かく見守ってほしい。末吉 明子

▼馬場さんへ ありがとうございます。真面目で優しく、私が歩へ来た頃は作業でわからないことがあった時に教えてもらうことがあり、馬場さんに頼り切っていることもありました。馬場さんのいない歩にまだまだ実感がわきません。ゆつくり休んでください。また来年もオリックスが日本シリーズ優勝するように応援しててください。岩瀬

▼馬場さんへ 今年度から歩を初勤務になった私に、ハンガー等の細かな不良を見つけては「これあかんわあハハハハ」と検品基準を和やかに教えてくれました。歩の仕事が好きで、どの仕事も意欲的に真剣に取り組まれました。父や弟に心配をかけず、また持病の癩癩発作を起こすまいと、毎日同じ日課を守り丁寧に微笑みを持ってされている人でした。昨年十月に「ラジオ祭り行きたいなあ」と漏らされていて、今年はずんとか叶えてあげたいと思っていました。ご冥福をお祈りいたします。佐々木



みなさんは、『トムとジェリー』と言う漫画を観た記憶がありますか？私は、この漫画が大好きで、よく観て笑っていたことを我が家のお子達の間を見るとき思い出してしまいます。

我が家には、犬で兄の『夢之介』と鬼で妹の『ラン』がいることは以前に紹介しましたが、この二人(二匹)の関係はとても面白い。

欲張りでお転婆のランは、「私の物は私の物、お兄ちゃんのものも私の物」と言わんばかりに、食べ物からベッドまで何でも自分の物にしてしまう。

優しく、寛容な夢之介は、傍若無人な振舞いをするランの行動にも「しようがない奴だなあ」と思っている

のか、好きにさせている。

「お前は、肉食動物で年上なのだから、本来はお前の餌でもおかしくない、草食動物のランにいつも好き勝手されてどうするの、時にはビシッとした態度をとってみろ」とも思うのだが、この二人の関係を見ていると、いつも笑えてしまう。

ワークスユニオンの利用者さん同士の人間関係にも、「どうしてこの二人の関係はいつもこうなのだろう」と不思議に思い「これでよいのだろうか？ 介入するべきなのだろうか？」と考え込んでしまうことも時にある。

しかし、傍から見ると不思議な関係に見えても、本人たちが、お互いに嫌と感じていないようなら、私たちは、敢えて何もしないのが好いのだろう。

『目配り』『気配り』に心がけ、『介入は最小限』が私たちの理想の支援。

職員紹介

はせがわ こうじ
長谷川 孝治 (倉一匠)

鉄道好きが高じて、鉄道アテンドなど、電車に関わる仕事を多くしてきました。

現在は匠で利用者さんと接していますが、とても貴重な時間を過ごしていると感じています。この間、匠で行っている農園の収穫からパンプリンを作った時には、プリンに合うバターを勧め、味は周りからも好評でした。時間ができるとジムで体を鍛えたり、日々、自炊をし

ているので、料理を工夫したりといった日常を過ごしています。今後は行ったことのないところへの旅行を楽しみにしています。

たなか みゆき (倉一匠)
田中 みゆき (倉一匠)

事務職を長年していて、ある時父の介護をきっかけに、資格を取ろうと思いい、資格の取得と同時に、福祉の仕事へ転職しました。

利用者さんと関わることに楽しく、今後、こうしてみたいという考えや思いを持っているので、実現に向けて、今は考える日々を送っています。趣味は音楽鑑賞と野球観戦で、今はなかなか時間が無く聞く機会が無いですが、好きなアーティストは、B'z (ビーズ)の稲葉浩志さんです。父の影響を受け、大の阪神ファンで、以前は遠山奨志選手、現在は近本光司選手ファンで、父と姪っ子とTVで野球観戦することが、今一番楽しみです。

(野崎・福浦)

編集後記

▼私が障害福祉の職に就いて10年を迎えた。▼支援についてふと考えると、ある利用者さんのことを思い出す。私の支援の考え方の基を築いてくれた方だ。▼自閉スペクトラム症の方で、なかなか言葉で表現をしてくれず、どうしたらいいのか当時はとても悩んだ。▼人の心と行動について研究する心理学を思い出し、行動を観察することから始めると少しずつだが、相手の行動の意味が分かるようになってきた。分かるようになってきた。分かった。心の距離が近づいた気がした。▼ある支援者の「支援の2割が成功すればすごいこと」という言葉も思い出す。失敗してもいいんだと思えるようになった。▼10年経っても支援について日々悩んでいる。失敗もする。▼それでも優しく接してくれる利用者さんがいるから、続けられるのだろう。

(K)